平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月1日

上場会社名　田中精密工業株式会社　　上場取引所　大
コード番号　7218　URL　http://www.tanasei.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 岩井逸雄
問合せ先責任者 (役職名) 営業企画部事業管理ブロック ブロックリーダー　(氏名) 稲垣浩靖　TEL 076-451-7651

四半期報告書提出予定日　平成23年11月11日　配当支払開始予定日　平成23年11月30日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	15,241	△21.3	△604	—	△619	—	△428	—
23年3月期第2四半期	19,372	36.9	1,279	—	1,294	—	581	—

(注)包括利益　24年3月期第2四半期　△1,180百万円　(—%)　23年3月期第2四半期　146百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△43.90	—
23年3月期第2四半期	59.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	40,445	16,589	33.8
23年3月期	34,930	17,856	42.3

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　13,655百万円　23年3月期　14,782百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00
24年3月期	—	4.00			
24年3月期(予想)			—	6.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,890	△3.4	860	△60.4	730	△66.9	360	△16.4	36.88

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	9,763,600 株	23年3月期	9,763,600 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	2,671 株	23年3月期	2,651 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	9,760,931 株	23年3月期2Q	9,761,019 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 10
（５）セグメント情報等 …… 10
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 11
（７）重要な後発事象 …… 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、本年３月に発生した東日本大震災の影響で低下した企業活動に持ち直しの動きが見られますものの、欧米諸国の財政悪化に伴う円高の進行や株安など、依然厳しい状況のなか推移いたしました。

主要取引先である自動車業界では、震災の影響で大幅な減産を余儀なくされておりましたが、寸断されていたサプライチェーンの復旧により、生産活動は震災前の水準に回復しつつあります。

このような状況にあって当社グループでは、生産調整に伴う休業実施による労務費の縮減や操業費圧縮など徹底した経費削減を実施するとともに、将来を見据えた事業構造の改革や新興国に負けないモノづくり体質の構築に向けた諸施策に取り組んでまいりました。

当第２四半期連結累計期間の業績は、売上高につきましては、２輪部品の増加はありましたものの、４輪部品は震災に伴う主要顧客の減産影響により大幅に減少し、15,241百万円（前年同期比21.3%減）となり、損益につきましては、大幅な減収影響に対し、諸費用の削減に取り組みましたが、営業損失604百万円（前年同期は1,279百万円の営業利益）、経常損失619百万円（前年同期は1,294百万円の経常利益）、四半期純損失428百万円（前年同期は581百万円の四半期純利益）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本

売上高につきましては、２輪部品の増加はありましたものの、完成車メーカーの大幅な生産台数の減少により、４輪エンジン部品ロッカーアームをはじめ４輪部品が軒並み減少し、9,279百万円（前年同期比18.1%減）となり、1,005百万円のセグメント損失（前年同期は204百万円のセグメント利益）となりました。

② 米国

売上高につきましては、完成車メーカーの大幅な生産台数の減少に伴う主要製品の減少や、円高による為替換算影響により、3,123百万円（前年同期比38.7%減）となり、33百万円のセグメント利益（前年同期比93.4%減）となりました。

③ タイ国

売上高につきましては、４輪部品の減少はありましたものの、新興国での市場拡大による２輪部品の増加により、現地通貨では増収となりましたが、円高による為替換算影響を受け、2,838百万円（前年同期比3.6%減）となり、191百万円のセグメント利益（前年同期比46.2%減）となりました。

なお、参考までに記載すると事業の種類別の状況は次のようになります。

① 自動車部品製造事業

売上高につきましては、日本及びタイ国での２輪部品の増加はありましたものの、完成車メーカーの大幅な生産台数の減少により、ロッカーアームをはじめ４輪部品が軒並み減少し、13,583百万円（前年同期比21.5%減）となり、624百万円の営業損失（前年同期は1,220百万円の営業利益）となりました。

② 自動車販売事業

新車販売台数は、震災による完成車メーカーからの供給停滞やエコカー補助金終了の影響により、698台（前年同期比33.1%減）となり、売上高は1,657百万円（前年同期比20.2%減）、営業利益は15百万円（前年同期比70.6%減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期連結会計期間末の総資産につきましては、現金及び預金の増加により、前連結会計年度末に比べ5,514百万円増加し、40,445百万円となりました。負債の部では、米国子会社エフ・ティ・プレシジョン・インコーポレーテッドにおいて、新機種立上げによる工場増設や製造設備などの大型投資に伴い有利子負債が増加し、負債の部合計では6,781百万円増加し、23,855百万円となりました。なお、純資産の部では、評価・換算差額等や利益剰余金の減少などにより、1,266百万円減少し、16,589百万円となりました。

当第２四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。
（営業活動によるキャッシュ・フロー）
営業活動により支出した資金は、33百万円（前年同期は2,100百万円の収入）となりました。主な内訳は、税金等調整前四半期純損失622百万円、減価償却費1,395百万円、たな卸資産の増加1,140百万円であります。
（投資活動によるキャッシュ・フロー）
投資活動の結果使用した資金は、1,846百万円（前年同期は534百万円の支出）となりました。主な内訳は、有形固定資産取得による支出1,823百万円であります。
（財務活動によるキャッシュ・フロー）
財務活動の結果得られた資金は、6,471百万円（前年同期は384百万円の支出）となりました。主な内訳は、長期借入による収入6,132百万円であります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報
通期の業績につきましては、第２四半期累計期間において堅調に推移いたしましたが、第３四半期以降、タイでの洪水被害による影響や急激な為替変動など、業績予想の前提条件となる顧客の生産動向や為替レートなどについて合理的な判断ができない状況にあり、現在の段階では通期業績予想を据え置くこととし、平成23年６月22日に公表いたしました業績予想から変更しておりません。
今後、状況を精査し、必要に応じて対応してまいります。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
税金費用の計算
四半期連結会計期間に係る法人税等については、当第２四半期連結会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,028,610	7,535,526
受取手形及び売掛金	5,203,647	4,869,949
有価証券	72,184	72,198
商品及び製品	1,632,652	1,589,959
仕掛品	1,454,549	2,225,622
原材料及び貯蔵品	2,234,965	2,525,442
その他	443,124	707,793
貸倒引当金	－	△487
流動資産合計	14,069,733	19,526,004
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,912,430	4,607,397
機械装置及び運搬具（純額）	8,369,124	7,316,852
土地	2,556,835	2,548,960
その他（純額）	914,862	2,468,061
有形固定資産合計	16,753,252	16,941,272
無形固定資産		
その他	195,874	194,772
無形固定資産合計	195,874	194,772
投資その他の資産		
投資有価証券	2,705,006	2,151,517
その他	1,240,715	1,667,685
貸倒引当金	△33,600	△35,550
投資その他の資産合計	3,912,122	3,783,652
固定資産合計	20,861,249	20,919,697
資産合計	34,930,982	40,445,702

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,679,016	2,915,962
短期借入金	3,116,264	4,290,377
1年内返済予定の長期借入金	1,623,072	1,085,172
未払法人税等	84,479	75,263
引当金	27,900	13,950
その他	3,966,164	4,200,984
流動負債合計	11,496,898	12,581,708
固定負債		
長期借入金	2,844,283	8,536,897
退職給付引当金	1,907,161	2,043,231
その他の引当金	214,350	－
資産除去債務	54,985	55,090
その他	556,664	638,994
固定負債合計	5,577,444	11,274,213
負債合計	17,074,342	23,855,922
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,190	500,190
資本剰余金	324,233	324,233
利益剰余金	13,923,198	13,436,109
自己株式	△2,523	△2,536
株主資本合計	14,745,098	14,257,996
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	890,645	550,161
為替換算調整勘定	△853,162	△1,152,559
その他の包括利益累計額合計	37,482	△602,397
少数株主持分	3,074,059	2,934,181
純資産合計	17,856,640	16,589,780
負債純資産合計	34,930,982	40,445,702

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
売上高	19,372,076	15,241,159
売上原価	16,339,169	13,745,967
売上総利益	3,032,907	1,495,192
販売費及び一般管理費	1,753,040	2,099,508
営業利益又は営業損失（△）	1,279,866	△604,316
営業外収益		
受取利息	1,184	1,303
受取配当金	19,705	24,378
スクラップ収入	60,699	59,889
その他	34,633	25,611
営業外収益合計	116,222	111,182
営業外費用		
支払利息	97,127	111,164
その他	4,104	15,186
営業外費用合計	101,231	126,350
経常利益又は経常損失（△）	1,294,857	△619,484
特別利益		
貸倒引当金戻入額	2,136	－
固定資産売却益	10,077	24
特別利益合計	12,213	24
特別損失		
固定資産売却損	41	14
固定資産除却損	3,019	1,528
貸倒引当金繰入額	1,200	1,950
特別退職金	34,853	－
役員退職慰労金	6,990	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	52,638	－
特別損失合計	98,742	3,492
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	1,208,327	△622,952
法人税等	366,724	△254,483
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	841,603	△368,468
少数株主利益	260,526	60,054
四半期純利益又は四半期純損失（△）	581,077	△428,523

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	841,603	△368,468
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△195,520	△342,787
為替換算調整勘定	△499,527	△469,236
その他の包括利益合計	△695,047	△812,024
四半期包括利益	146,556	△1,180,493
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	64,114	△1,068,403
少数株主に係る四半期包括利益	82,441	△112,089

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	1,208,327	△622,952
減価償却費	1,555,350	1,395,369
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△936	2,442
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	－	△13,950
退職給付引当金の増減額（△は減少）	74,252	209,294
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△25,450	△72,729
受取利息及び受取配当金	△20,889	△25,681
支払利息	97,127	111,164
有形固定資産売却損益（△は益）	△10,036	△9
有形固定資産除却損	3,019	1,528
特別退職金	34,853	－
役員退職慰労金	6,990	－
その他の営業外損益（△は益）	△93,550	△80,810
売上債権の増減額（△は増加）	△232,101	240,082
たな卸資産の増減額（△は増加）	△98,673	△1,140,441
仕入債務の増減額（△は減少）	△341,881	170,249
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△56,724	△213,298
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	52,638	－
その他の流動負債の増減額（△は減少）	309,706	195,847
その他	△72,289	△61,360
小計	2,389,732	94,743
利息及び配当金の受取額	21,702	17,115
利息の支払額	△99,162	△109,695
その他営業外収益受取額	52,207	73,312
その他営業外費用支払額	△1,781	△6,489
特別退職金の支払額	△34,853	－
役員退職慰労金の支払額	△6,990	－
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△220,403	△102,657
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,100,451	△33,671

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△11,422	△11,435
有価証券の売却による収入	11,420	11,430
有形固定資産の取得による支出	△525,971	△1,823,930
有形固定資産の売却による収入	9,075	4,189
投資有価証券・関係会社株式の取得による支出	△20,458	△22,730
貸付けによる支出	△1,006	△30
定期預金の預入による支出	△22,083	△28,412
定期預金の払戻による収入	17,858	27,199
貸付金の回収による収入	－	190
無形固定資産・その他投資取得による支出	△15,938	△31,013
その他投資売却による収入	23,566	28,300
投資活動によるキャッシュ・フロー	△534,959	△1,846,243
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	484,480	1,181,312
長期借入れによる収入	－	6,132,000
長期借入金の返済による支出	△815,556	△772,536
リース債務の返済による支出	△10,191	△10,474
自己株式の取得による支出	△45	△13
配当金の支払額	△215	△58,572
少数株主への配当金の支払額	△42,513	－
財務活動によるキャッシュ・フロー	△384,040	6,471,716
現金及び現金同等物に係る換算差額	△152,894	△85,488
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,028,556	4,506,313
現金及び現金同等物の期首残高	2,683,605	2,913,129
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,712,162	7,419,442

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等
（セグメント情報）
Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成22年４月１日　至　平成22年９月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	日本	米国	タイ国	合計
売上高				
(1)外部顧客に対する売上高	11,334,909	5,093,274	2,943,893	19,372,076
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－
計	11,334,909	5,093,274	2,943,893	19,372,076
セグメント利益	204,828	512,067	355,462	1,072,358

なお、参考までに記載すると事業の種類別の状況は次のようになります。

（単位：千円）

	自動車部品製造事業	自動車販売事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	17,295,712	2,076,364	19,372,076	－	19,372,076
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	－	3,517	3,517	(3,517)	－
計	17,295,712	2,079,881	19,375,594	(3,517)	19,372,076
営業利益	1,220,245	52,920	1,273,166	6,700	1,279,866

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	1,072,358
セグメント間取引消去	207,508
四半期連結損益計算書の営業利益	1,279,866

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
（固定資産に関する重要な減損損失）
該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）
該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）
該当事項はありません。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	日本	米国	タイ国	合計
売上高				
(1)外部顧客に対する売上高	9,279,351	3,123,204	2,838,603	15,241,159
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―
計	9,279,351	3,123,204	2,838,603	15,241,159
セグメント利益又はセグメント損失（△）	△1,005,628	33,861	191,089	△780,677

なお、参考までに記載すると事業の種類別の状況は次のようになります。

（単位：千円）

	自動車部品製造事業	自動車販売事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	13,583,511	1,657,648	15,241,159	―	15,241,159
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	―	11,792	11,792	(11,792)	―
計	13,583,511	1,669,440	15,252,952	(11,792)	15,241,159
営業利益又は営業損失（△）	△624,552	15,570	△608,982	4,665	△604,316

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	△780,677
セグメント間取引消去	176,361
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△604,316

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に関する重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（７）重要な後発事象

該当事項はありません。